

- 問1 織田信長が実施した経済政策の目的と内容について、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。 | 2. 農村の余剰生産物を管理するために、各地の要所に新たな関所を設けて厳格な流通税を徴収した。 | 3. 問屋の活動を制限し、米の売買を許可された有力な武士のみに限定して商売を行わせた。 | 4. 特定の商人に「座」としての特権を認め、幕府への献金を強化することで財政の安定を図った。 |
|---|---|---|--|
- 問2 鎌倉幕府の支配を盤石にした北条義時と、天下統一を成し遂げた豊臣秀吉の政策について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強め、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた | 2. 北条義時は源頼朝から実権を奪って執権となり、豊臣秀吉は廃藩置県を行って中央集権化を進めた | 3. 北条義時は応仁の乱を鎮めて幕府の権威を回復し、豊臣秀吉は刀狩によって自らの軍勢力を強化した | 4. 北条義時は地租改正を行って財政を安定させ、豊臣秀吉は北条氏を滅ぼして鎌倉に幕府を開いた |
|---|---|--|--|
- 問3 大航海時代における探検家の活動について、ポルトガルの支援を受けインド航路を開拓した人物と、1492年にスペインの支援を受け西回りアジアを目指した人物の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|--------------------|---------------------|--------------------|
| 1. コロンブス — マゼラン | 2. マゼラン — バスコ・ダ・ガマ | 3. バスコ・ダ・ガマ — コロンブス | 4. マルコ・ポーロ — コロンブス |
|-----------------|--------------------|---------------------|--------------------|
- 問4 安土桃山時代の政策において、刀狩によって農民から武器を取り上げる一方、全国の土地の面積や収穫量を調査し、耕作者を確定させた政策は何と呼ばれますか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|---------|---------|
| 1. 班田収授法 | 2. 墾田永年私財法 | 3. 太閤検地 | 4. 地租改正 |
|----------|------------|---------|---------|
- 問5 16世紀後半に九州を中心とした戦国大名たちが、スペインやポルトガルの宣教師によるキリスト教の布教活動を保護し、自らもキリスト教に入信する「キリシタン大名」となった主な理由として、当時の貿易の状況を踏まえて説明したものとして適切なものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 中国（明）の皇帝から日本国王としての称号を得ることで、勘合を用いた正式な朝貢貿易を行う権利を求めた。 | 2. 琉球王国を仲介役として、東南アジアの香辛料や中国の生糸を安全に輸入する体制を整えようとした。 | 3. 鉄砲や火薬などの軍需品を含むヨーロッパの物資を優先的に入手するため、布教と一体となった貿易を重視した。 | 4. 幕府が定めた朱印状を得ることで、東南アジア諸国との間で独占的な利益を確保しようとした。 |
|---|---|--|--|
- 問6 16世紀のヨーロッパで展開された歴史的な動きをまとめた資料において、キリスト教の教義や教会のあり方をめぐる革新運動として説明されている出来事の内容と、その中心人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|------------------------|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 宗教改革 — ルターやカルヴァン | 2. 産業革命 — ワットやスティーブンソン | 3. 十字軍 — ウルバヌス2世やリチャード1世 | 4. ルネサンス — レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロ |
|---------------------|------------------------|--------------------------|---------------------------------|
- 問7 16世紀のヨーロッパでは、ルターやカルヴァンらによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が拡大しました。これに対して、カトリック教会側が勢力の立て直しを目指して組織した修道会と、その活動の背景について述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 宗教改革の影響でカトリックの信者が減少したため、修道会が貿易を独占することで教会運営の資金を確保しようとした。 | 2. ローマ教皇の権威を否定する新たな動きとしてイエズス会が結成され、鉄砲の輸出と引き換えにキリスト教を広めることを条件とした。 | 3. カトリック教会の改革と勢力回復を目的としてイエズス会が組織され、アジアなど海外への布教活動が積極的に行われた。 | 4. プロテスタントの拡大を阻止するため、ドイツの諸侯が中心となってイエズス会を組織し、武力によるカトリックの再建を図った。 |
|--|--|--|--|
- 問8 織田信長や豊臣秀吉の時代には、大名の強大な権力や豪商の豊かな経済力を背景に、金箔を多用した豪華で壮大な文化が栄えました。この文化の特色を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大名の権威を示すための城郭建築が発達し、内部は金箔を背景にした力強い障壁画で飾られた。 | 2. 都市の町人が主役となり、浮世絵や歌舞伎など庶民の風俗を反映した娯楽が流行した。 | 3. 貴族が中心となり、日本の自然や風土を繊細に表現する「国風」の美意識が追求された。 | 4. 禅宗の影響を強く受け、簡素で落ち着いた趣を尊ぶ「わび・さび」の精神が建築や庭園に反映された。 |
|--|--|---|---|
- 問9 豊臣秀吉は1587年に「宣教師追放令」を出し、キリスト教の布教を制限し始めました。秀吉がこのような政策をとるに至った背景として、当時、長崎で実際に起きていた出来事はどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. オランダ商館が長崎に設置され、キリスト教の布教を条件に独占的な貿易権を要求してきたこと。 | 2. キリシタン大名の大村純忠が、長崎の地をイエズス会に寄進し、教会による実質的な支配が行われていたこと。 | 3. 豊臣秀吉の軍勢が九州平定に向かった際、長崎のキリスト教徒たちが一斉に武装蜂起したこと。 | 4. 長崎の住民が一斉にキリスト教へ改宗し、天皇の権威を否定する独立国家の樹立を宣言したこと。 |
|---|---|--|---|
- 問10 中国地方の西部に位置する現在の島根県にあり、16世紀に開発された日本を代表する銀山の遺構で、2007年にその歴史的価値が認められて世界文化遺産に登録された場所はどこですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 別子銅山 | 2. 生野銀山 | 3. 足尾銅山 | 4. 石見銀山 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 戦国時代を終結させ天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年に「バテレン追放令」を出しました。秀吉が宣教師の国外追放を命じるに至った、当時の背景や考え方として最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 仏教の新しい宗派である日蓮宗の勢力を抑えるために、キリスト教を国教に指定しようとしたため | 2. 平等院鳳凰堂に見られるような浄土信仰を全国に広め、宗教による平和な世の中を目指したため | 3. 明治維新の改革の一環として、欧米の思想を完全に取り入れるために古い禁教令を廃止したため | 4. キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため |
|---|--|--|---|
- 問12 豊臣秀吉による全国統一の過程で行われた太閤検地と、それによって定められた「石高」について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 土地の売買価格を基準にして、収穫された米ではなく現金を納める制度へと変更した。 | 2. 升の大きさを統一し、土地ごとに予想される米の収穫量を数値化することで、年貢を課す基準を定めた。 | 3. 土地の面積のみを調査の対象とし、実際に米が収穫されるかどうかは考慮に入れなかった。 | 4. 一つの土地に対して複数の権利者が重なり合って存在することを認め、年貢の徴収を安定させた。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。	信長は城下町を繁栄させて自らの勢力を強化するため、市場の税を免除し、特権的な商工業者の組合である「座」を廃止する「楽市・楽座」を行いました。これとあわせて、交通の要所にあった関所を撤廃することで、人や物の自由な往来を阻む壁を取り除き、商工業の活性化を通じて富国強兵を目指しました。
問2	答え 1 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強め、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた	北条義時は、承久の乱で後鳥羽上皇を隠岐へ配流し、朝廷に対する幕府の優位を決定づけました。一方、豊臣秀吉は刀狩や検地を通じて、武士は城下町に住み農民は村に住むという兵農分離を完成させ、近世社会の基礎を築きました。他の選択肢にある応仁の乱や廃藩置県、地租改正は時代背景が異なります。
問3	答え 3 バスコ・ダ・ガマ ―― コロンブス	15世紀から16世紀にかけて、ポルトガルとスペインは激しく新航路の開拓を競いました。ポルトガルはアフリカ大陸を南下し、1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を經由してインドへ到達しました。これに対しスペインは、1492年にコロンブスの提案を採用して大西洋を横断させる航海を支援し、アメリカ大陸の発見へと繋げました。マゼランは後にスペインの支援で世界周航を成し遂げた人物です。
問4	答え 3 太閤検地	豊臣秀吉は「刀狩」で農民の軍事力を奪うと同時に、「太閤検地」によって全国の土地の生産力を石高（米の収穫量）で表し、年貢を納める責任者を明確に定めました。これにより、それまで曖昧だった土地持ち主の関係が整理され、農民は農村に、武士は城下町に住むという兵農分離が完成に近づきました。楽市・楽座は織田信長らが進めた商業政策であり、土地調査とは異なります。
問5	答え 3 鉄砲や火薬などの軍需品を含むヨーロッパの物資を優先的に入手するため、布教と一体となった貿易を重視した。	16世紀にザビエルによってキリスト教が伝えられた後、スペインやポルトガルの商人と行われた南蛮貿易は、キリスト教の布教と密接に結びついていました。戦国大名たちは、戦いを有利に進めるための鉄砲や火薬などの物資を確保するために、宣教師の活動を認め、貿易の利益を追求しました。江戸時代初期の朱印船貿易や、室町時代の日明貿易（勘合貿易）とは、相手国や背景が異なります。
問6	答え 1 宗教改革 ― ルターやカルヴァン	ドイツのルターがローマ・カトリック教会の免罪符（贖宥状）販売を批判したことから始まった動きです。同時期にスイスではカルヴァンが改革を進め、これらの動きは「聖書」を信仰のよりどころとするプロテスタント（新教）を生み出すきっかけとなりました。
問7	答え 3 カトリック教会の改革と勢力回復を目的としてイエズス会が組織され、アジアなど海外への布教活動が積極的に行われた。	16世紀、ヨーロッパで宗教改革が起こりプロテスタントが勢力を広めると、カトリック教会側は自らの改革と勢力回復を目指す「対抗宗教改革」に乗り出しました。その中心となったのがイエズス会で、彼らは教育活動や、日本を含むアジアなど海外への積極的なキリスト教の布教を通じて、カトリックの影響力を維持・拡大しようとしていました。
問8	答え 1 大名の権威を示すための城郭建築が発達し、内部は金箔を背景にした力強い障壁画で飾られた。	戦国時代を勝ち抜き、天下統一を進めた大名たちは、自らの権力を誇示するために壮大な城郭を築きました。その城の内部を飾るために、狩野永徳などの絵師によって、金箔をふんだんに使った豪華な襖絵や屏風といった障壁画が描かれました。これは、当時の大名の圧倒的な権力や、海外貿易などで力をつけた豪商たちの経済力が反映された、安土桃山文化の大きな特徴です。
問9	答え 2 キリシタン大名の大村純忠が、長崎の地をイエズス会に寄進し、教会による実質的な支配が行われていたこと。	秀吉は九州平定の際、大村純忠が長崎をイエズス会に寄進していた事実を知り、外国勢力による日本領土の植民地化や、神社仏閣の破壊を伴うキリスト教の拡大に強い危機感を抱きました。これが宣教師追放令を出す直接的な背景の一つとなりました。ただし、この時点では南蛮貿易の利益は重視していたため、貿易自体は継続されました。
問10	答え 4 石見銀山	石見銀山は戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出し、当時日本が世界的な銀の供給源となる大きな役割を果たしました。鉱山運営だけでなく、搬出のための港や街道、町並みなどの全体像が良好に保存されていることが評価され、世界文化遺産に登録されました。生野銀山は兵庫県、足尾銅山は栃木県、別子銅山は愛媛県に位置しています。
問11	答え 4 キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリスト教が急速に広まっている実態を目の当たりにしました。キリスト教徒が神を絶対視して団結することや、一部の戦国大名が領地を教会に寄進している状況が、自身の天下統一後の支配体制に悪影響を及ぼすと判断し、宣教師の国外追放を命じました。一方で、南蛮貿易による利益は重視していたため、貿易そのものは継続させようとしていました。
問12	答え 2 升の大きさを統一し、土地ごとに予想される米の収穫量を数値化することで、年貢を課す基準を定めた。	太閤検地では「京升」を用いて升の容積を統一し、土地の質や面積に基づいて「石高」という収穫量の基準を算出しました。これにより、一つの土地に一人の耕作人を登録する「一地一作人の原則」が確立され、農民から直接年貢を徴収する仕組みが整いました。この石高制は、その後の江戸幕府による支配の基礎となりました。